

小社既刊の波多野太郎博士編纂による『中国語学資料叢刊』『中国文学語学資料集成』『中国語文資料彙刊』に未収録の日中両国の優れた中国文学・語学研究の資料一〇点を収載し、復刻刊行！

中文資料叢刊 補遺 全一巻

波多野太郎 編・解題

(文学博士・横浜市立大学名誉教授)

●概要——A4判・上製本・総三四八頁

●定価——本体二四、〇〇〇円＋税

ISBN4-8350-4283-2

二〇〇三年一〇月刊

不二出版

中文資料叢刊 補遺 収載文献一覽

書名	著者	発行所	刊行年月	大きさ (cm)	原本頁
1 官話應酬新篇	渡 俊治	文求堂	明治40年1月	19.5 × 13.0	251頁
2 支那語自習完璧	東亜実進社	東亜実進社	大正6年7月	22.4 × 15.8	423頁
3 新體華語階梯 全	宮脇賢之介	大阪屋號書店	昭和3年5月	18.8 × 13.5	294頁
4 新支那語作文 中級篇	矢野藤助	文求堂	昭和14年12月	19.0 × 13.5	120頁
5 改支那語獨案内	石山福治	文求堂	大正11年5月	17.0 × 10.2	142頁
6 拿螳螂 全三冊		三元堂		19.4 × 14.3	18頁
7 三哭桃園		聚盛堂		14.7 × 8.9	8頁
8 倭像活捉張三郎		広文堂		14.9 × 8.9	2頁
9 呂洞賓試道		越謳月刊社		13.5 × 8.0	8頁
10 越謳		越謳月刊社	民国28年12月	18.4 × 13.0	23頁

●表紙見本(縮小してあります)

支那語自習完璧



第五節 造語

次に心得ふべきは造語の法を知ることであり、例へば「備離」...

第二章 言葉の構成梗概

第一節 数詞

第一項 数目及数量

- 一、イナ 二、ニニ 三、サン 四、シ 五、イ 六、ロク 七、シチ 八、ハチ...

【説明】文字の右傍にある線は語氣を強め四聲を確實に發するための符號で、即ち...

【支那語自習完壁】より(縮小してあります)

無視すれば我流の支那語即ち外國人の支那語と成り煩る聞き悪く或場合...

- 一、百 二、二十 三、三十 四、四十 五、五十 六、六十 七、七十 八、八十 九、九十...

【新體華語階梯】より(縮小してあります)

蒙古語を使用し回教民族は、アラビヤ文字に據る土耳其語を使用し...

目次完 繞口介兒 一八六 附 錄 一、戲曲 朝爭夕死 二、戲曲 長恨歌 三、戲曲 泰山乞茶 四、小說 復讐的話 五、小說 鷓鴣

緒言

一、支那語の意義 二、官話と土語 三、北京官話と標準語問題

支那は、大國である故に、その領域内に行はる言語も、甚だ複雑である。西紀一九一二年、即ちわが明治四十四年一月元旦に、現在の中華民国政府の組織さるるや、新に、紅黃藍白黒の五色の國旗を作つた。この五色は漢民族、滿洲民族、蒙古民族、回教民族、西藏民族を意味し、即ち新なる支那國は、以上五族の一統協和より成つたことを示して居るのである。然るにその言語より見れば、現在の中華民国に於ては、漢民族は、漢語即ち支那語を使用し、滿洲民族は、滿洲文字に據れる滿洲語を使用し、蒙古民族は、蒙古文字に據れる

民族の文明を尊重し、進んでその擁護者となり、その言語に據つて實際の政治をこつたのであつた。元の治世、清の政治、皆然りである。今やこの語の分布は、支那本部十八省、滿洲三省、内蒙古の一部、新疆、青海の一部に及び、支那人口四億として、その三億五千萬以上は、皆これを使用して居るのである。 二、官話と土語 支那語を二大別して、官話と土語に分ける。官話とは、公けに通ずる言語の意義で、土語とは、地方語の意義である。尙進んで謂へば、官話は言語學上よりこれを解説し得且つあらゆる思索的産物並に科學を盛るこゝとが出来るものであり、一方土語は、局部的の地方語で、組織的に解説が困難であり、且つ言葉が不充分で、學術を盛る事が出来ないものである。

中国語学資料叢刊 第1篇 白話研究篇 全4巻

総二、五四四頁
総三八冊を四巻に収録
本体価九五、〇〇〇円

中国語学資料叢刊 第2篇 燕語社会風俗・官話翻訳・古典小説・精選課本篇 全4巻

総二、三六三頁
総三九冊を四巻に収録
本体価九五、〇〇〇円

中国語学資料叢刊 第3篇 尺(せきとく)牘篇 全4巻

総二、五二六頁
総四四冊を四巻に収録
本体価九五、〇〇〇円

中国語学資料叢刊 第4篇 尺牘・方言研究篇 全4巻

総二、五七四頁
総四〇冊を四巻に収録
本体価九五、〇〇〇円

中国語学資料叢刊 第5篇 公文研究・白語中訳・声音研究篇・補遺 全4巻

総二、二七六頁
総三九冊を四巻に収録
本体価九五、〇〇〇円

中国文学語学資料集成 第1篇 全4巻

総一、八五〇頁
総二四冊を四巻に収録
本体価七五、〇〇〇円

中国文学語学資料集成 第2篇 全4巻

総一、七八八頁
総三〇冊を四巻に収録
本体価七五、〇〇〇円

中国文学語学資料集成 第3篇 全4巻

総一、八五八頁
総二七冊を四巻に収録
本体価七五、〇〇〇円

中国文学語学資料集成 第4篇 全4巻

総一、八九八頁
総三一冊を四巻に収録
本体価七五、〇〇〇円

中国文学語学資料集成 第5篇 全4巻

総一、八一六頁
総三九冊を四巻に収録
本体価七五、〇〇〇円

中国語文資料彙刊 第1篇 全4巻

総一、七五八頁
総一九冊を四巻に収録
本体価八八、〇〇〇円

中国語文資料彙刊 第2篇 全4巻

総一、七四八頁
総二七冊を四巻に収録
本体価八八、〇〇〇円

中国語文資料彙刊 第3篇 全4巻

総一、八三三頁
総二二冊を四巻に収録
本体価八八、〇〇〇円

中国語文資料彙刊 第4篇 全4巻

総一、六三八頁
総二一冊を四巻に収録
本体価八八、〇〇〇円

中国語文資料彙刊 第5篇 全4巻

総一、八二〇頁
総四一冊を四巻に収録
本体価八八、〇〇〇円

●関連図書のご案内

波多野太郎 著

波多野太郎博士覆印語文資料提要

中国語学及び文学に関する資料収集についての第一人者・波多野太郎博士編集纂の『中国語学資料叢刊』、『中国文学語学資料集成』、『中国語文資料彙刊』等に収載の全文献の解題と書名索引。

●B5判・並製・三八二頁・本体価格五、〇〇〇円

●'96年2月刊

●表示価格は全て税別

不二出版

〒一三〇〇三三
東京都文京区向丘一―二―一二
TEL 〇三―三八―二四四三三
FAX 〇三―三八―二四四六四
振替 〇〇一六〇―一九四〇八四